

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 29 日 (2007.11.29)

【公開番号】特開 2006-188586 (P2006-188586A)

【公開日】平成 18 年 7 月 20 日 (2006.7.20)

【年通号数】公開・登録公報 2006-028

【出願番号】特願 2005-817 (P2005-817)

【国際特許分類】

**C 0 9 J 4/00 (2006.01)**

**C 0 9 J 5/00 (2006.01)**

**C 0 9 J 7/02 (2006.01)**

**C 0 9 J 11/00 (2006.01)**

**C 0 9 J 201/02 (2006.01)**

【F I】

C 0 9 J 4/00

C 0 9 J 5/00

C 0 9 J 7/02 Z

C 0 9 J 11/00

C 0 9 J 201/02

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 15 日 (2007.10.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被保護物の表面に光硬化性樹脂、光重合開始剤及び刺激によりガスを発生させるガス発生剤を含有する刺激剥離型接着剤組成物を塗工する工程と、前記被保護物の表面に塗工した刺激剥離型接着剤組成物に光を照射して硬化させて表面保護層を形成する工程と、前記表面保護層に刺激を付与することにより、前記表面保護層よりガスを発生させて前記被保護物の表面から表面保護層を剥離させる工程とを有することを特徴とする被保護物の表面保護方法。

【請求項 2】

被保護物の表面に光硬化性樹脂、光重合開始剤及び刺激によりガスを発生させるガス発生剤を含有する刺激剥離型接着剤組成物を塗工し、光を照射して硬化させてなることを特徴とする表面保護層。